

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 7 巻第 38 号

第 38 週(9月17日～9月23日)

発行年月日:平成19年(2007年) 9月28日

発行:滋賀県衛生科学センター内  
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

### 今週の感染症発生動向

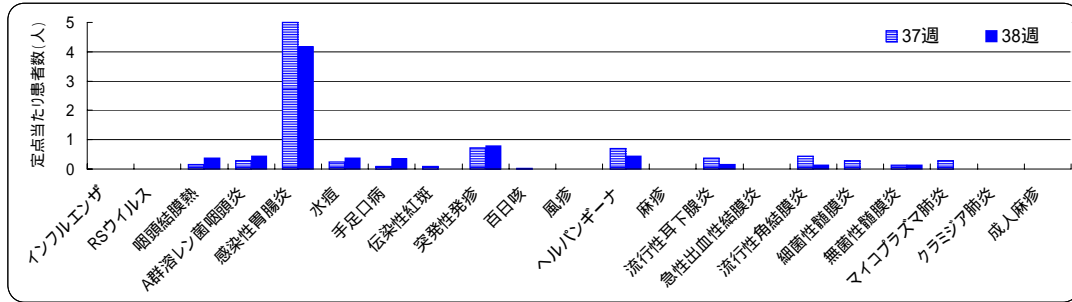
#### 腸管出血性大腸菌感染症の発生は持続!!

定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、前週の報告数よりやや少なくなっています。今週増加した疾患は咽頭結膜熱(プール熱)、A群溶レン菌咽頭炎、水痘、手足口病および突発性発しんです。その他の疾患は減少あるいは横ばいとなっています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」によると、咽頭結膜熱(プール熱)では先週に引き続き、東近江に警報が発生しています。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で3名、三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症で1名および五類感染症のジアルジア症で1名の届出がありました。

#### 定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(前週との比較、定点当たり患者数)



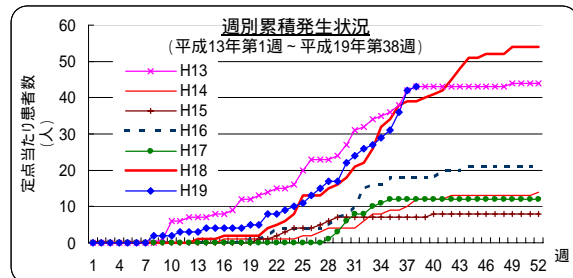
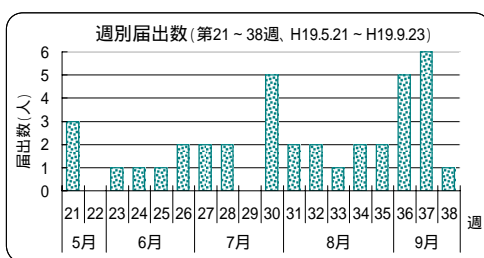
#### 上位疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第38週、定点当たり患者数)

発生順位	疾患名	(定点当たり患者数、人)								
		37週	38週	県	大津保健所	草津保健所	水口保健所	東近江保健所	彦根保健所	長浜保健所
1	感染性胃腸炎	5.00	4.16	3.86	2.50	2.50	5.00	3.25	10.00	1.50
2	突発性発しん	0.72	0.78	0.71	0.67	0.25	0.60	0.25	1.75	2.00
3	ヘルパンギーナ	0.69	0.44	0.86	0	0.25	0.40	0.25	0.25	1.50
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.28	0.44	0.29	0	1.00	0.80	0.75	0	0.50
5	水痘	0.25	0.38	0.43	0.33	0.75	0	0.25	0.75	0
6	咽頭結膜熱(プール熱)	0.16	0.38	1.43	0	0	0.40	0	0	0

県全体における上位疾患の発生状況は1位 感染性胃腸炎、2位 突発性発しん、3位 ヘルパンギーナおよびA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、4位 水痘および咽頭結膜熱(プール熱)です。

咽頭結膜熱(プール熱)は大津で急増し、感染性胃腸炎は長浜で先週に引き続き多い状態となっています。今後の発生状況に注意が必要です。

#### 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況



腸管出血性大腸菌感染症の発生状況は上記グラフ(週別累積発生状況)に示すとおり、昨年同時期を上回っています。今後も引き続き、十分な手洗い、生レバーやユッケなどの食肉を生で食べることを避けるようにする等の感染予防に対する注意が必要です。

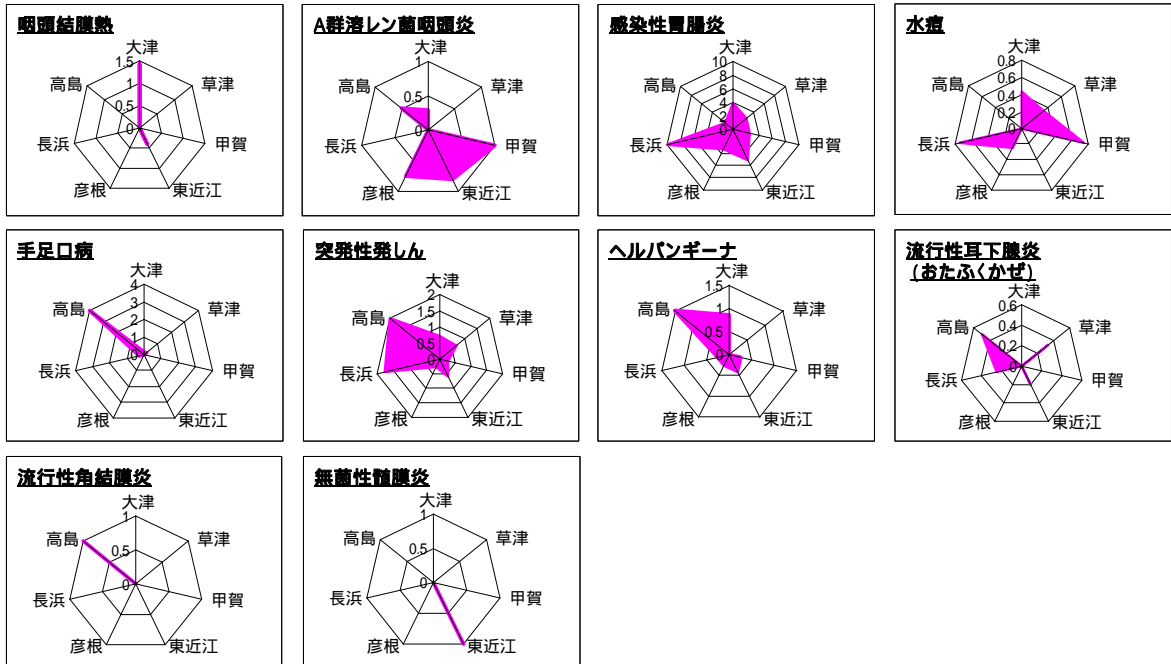


(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第38週、9/17～9/23)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.38	1.43	0	0	0.40	0	0	0	■
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.44	0.29	0	1.00	0.80	0.75	0	0.50	■
感染性胃腸炎	4.16	3.86	2.50	2.50	5.00	3.25	10.00	1.50	■
水痘	0.38	0.43	0.33	0.75	0	0.25	0.75	0	■
手足口病	0.34	0.14	0.17	0	0	0	0.25	4.00	■
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.78	0.71	0.67	0.25	0.60	0.25	1.75	2.00	■
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.44	0.86	0	0.25	0.40	0.25	0.25	1.50	■
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.16	0	0.33	0	0.20	0	0.25	0.50	■
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.14	0	0	0	0	0	0	1.00	■
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	1.00	0	0	0	■
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加    
 ■ は警報発生中    
 ■ は注意報発生中    
 0 1 2 3 4 5  
 定点当たり患者数(人)

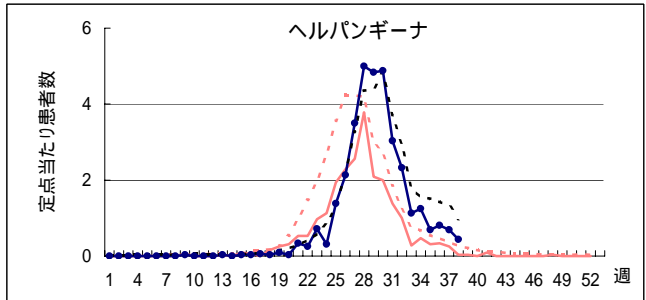
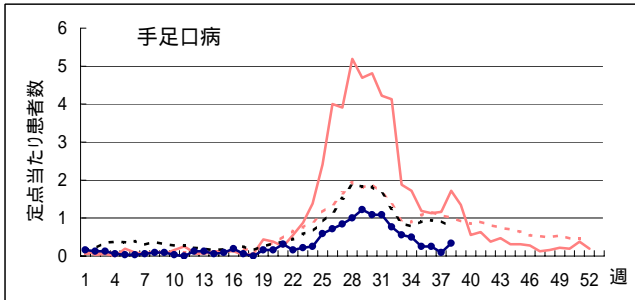
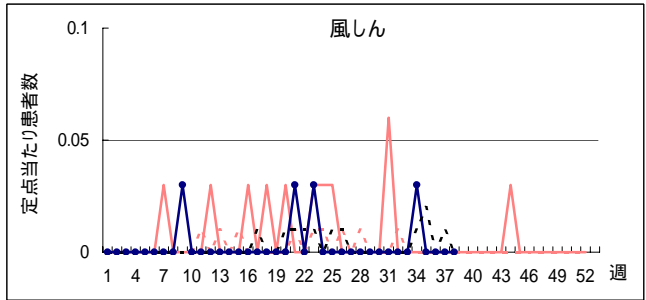
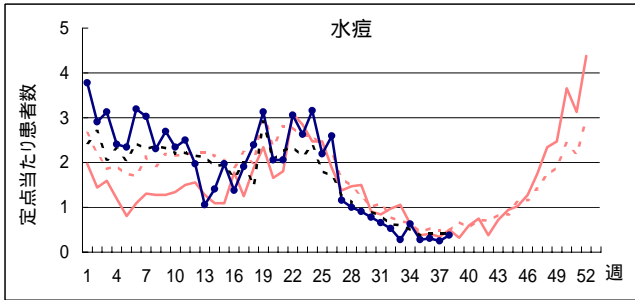
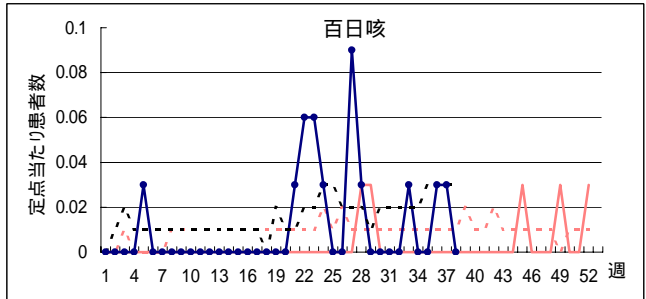
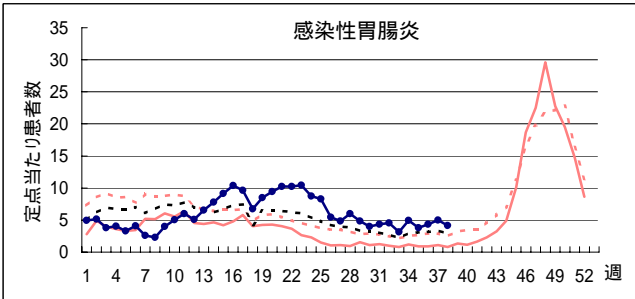
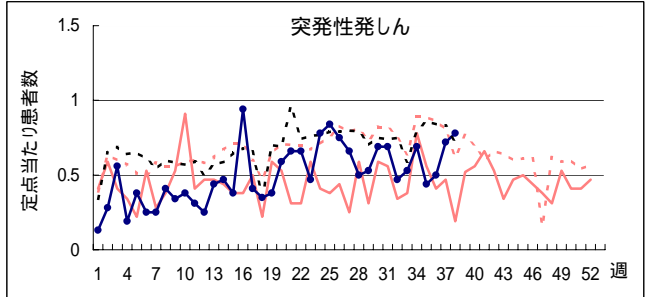
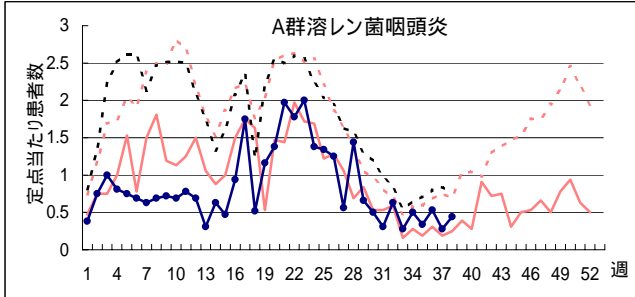
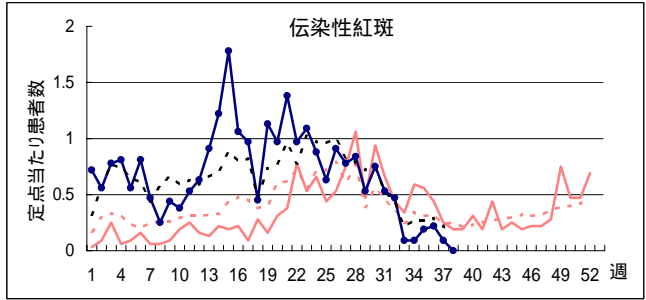
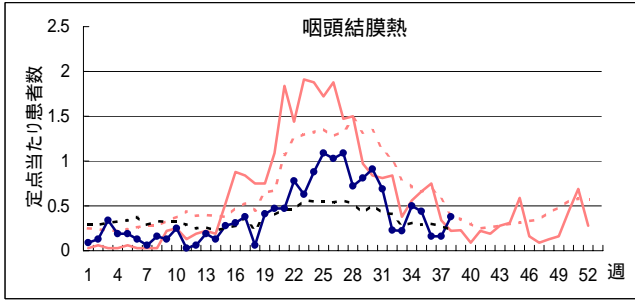
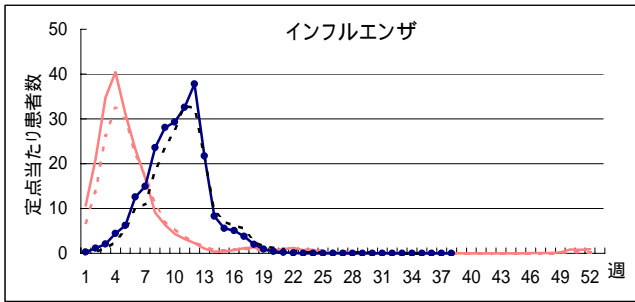
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況：

- 咽頭結膜熱-----大津で急増し定点当たり患者数は1.43となっています。また、東近江では定点当たり患者数が警報継続基準値(0.10)を超えているため、先週に引き続き警報が発生しています。また、年齢別では、すべて「～11ヶ月～6歳」からの報告です。
- 感染性胃腸炎-----県全体としては先週よりやや減少していますが、大津、草津および彦根で先週より増加しています。また、長浜では先週よりやや減少していますが、定点当たり患者数は10.00と多い状態が続いています。
- 手足口病-----高島で急増しています。
- 無菌性髄膜炎-----東近江から3週連続して報告されています。

# 疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第38週、H19.1.1～H19.9.23)



# 疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第38週、H19.1.1～H19.9.23)

H18 〔 滋賀 ————  
 全国 - - - - -

H19 〔 滋賀 ●—●—●—  
 全国 - - - - -

